



## 2019年度 第1回カワセミハウス協議会が開催されました

5月25日(土) 10:00~12:00、28団体56名の会員が出席し開催されました。

### <主な報告事項>

- ・環境分科会の活動報告
- ・事務局から2018年度のカワセミハウス使用状況と4月に実施した利用者アンケートの結果報告  
使用状況をみると前年度と比べ来館者数が増え、集会室の利用者数も2割ほど増えました。また、アンケートからは市外の利用者が大きく増えたこと、カワセミハウスの認知経路として催し物がトップであることなどがわかりました。(アンケートの結果については次のページで詳しくご報告します)
- ・新たな取り組みの紹介  
C-plant 学習支援、はっぴーらいふ 歌声サロン、市民サポートセンター日野 日野菜キッチンお出かけカフェ の3つの新たな取り組みが紹介されました。

### <主な議題>

- ・今年度の協議会会長、副会長の選任が行なわれ、会長には黒川自治会の新会長荒木氏が選任されました。副会長はともに前任の黒川防災会の中村氏、東豊田緑湧会の小太刀氏が再任されました。
- ・オクトーバーフェストの実施について  
協議会行事として実行委員会方式で10月5日(土)に開催されることが決定しました。また、実践女子大学の学生から今年度のテーマや実施するイベントの企画案などの提案がありました。
- ・その他、6月29日(土)のオオブタクサ引き抜き大会(雨天のため中止)、集会室3の利用方法、駐車場の利用についての再確認、情報発信ラウンジの利用方法などについて話し合いました。  
\*今年度のカワセミハウス協議会は43団体と1個人の皆さんで運営していきます。

## カワセミハウス協議会の新たな事業が始まりました

### ●C-plant 学習支援「まるっと」

C-plantとは中央大学を中心とする学生で運営されているボランティア団体です。子どもたちを中心に学習のサポートや遊ぶこと、食べることを通してみんなが「まるっと」集まれる新しい地域の居場所をつくることを目指しています。毎月1~2回ほど開催します。8月は8日(木)、20日(火)に開催予定です。

### ●はっぴーらいふ「歌声サロンはっぴー」

はっぴーらいふは歌声喫茶や食事会、体操教室などを通して、子育てや高齢者の支援を行うことで地域のコミュニティ作りを目指すNPO法人です。8月は10日(土)に開催予定です。

### ●NPO市民サポートセンター日野 日野菜キッチン お出かけカフェ

日野菜キッチンは日野で収穫された野菜を市内の若い子育て世代の方が調理し、同世代の親子と料理を味わいながら、地産地消の大切さや調理方法など楽しく語り合い交流を深める活動です。カワセミハウスでのお出かけカフェは6月21日(金)からスタートしました。次回は10月の開催が予定されています。

## 小池百合子東京都知事がカワセミハウスに来館されました

5月28日(火)午前、小池百合子東京都知事がカワセミハウスを視察のために訪れました。当日は大坪市長、環境共生部小笠部長からカワセミハウスや黒川清流公園について説明した後、カワセミハウスのアートディレクション事業から生まれた創作絵本「ぼくのまちにはもりがある」や壁画「こもれびの中で」を紹介しました。また、アートディレクション事業の打合せで来館していた日野市出身の版画家蟹江杏さんから、蟹江さんのサイン入りの絵本のプレゼントというサプライズもありました。

その後、集会室を利用して市民の皆さんや芝生広場で遊んでいた近くの保育園の園児たちとコミュニケーションをとられるなど、和やかな雰囲気のもと視察が終わりました。



市長と蟹江杏さんから絵本の紹介



保育園児とハグ!

## 今年度も市民の皆さん対象の3つの講座がスタートしました

### ●第11期市民環境大学 5月9日（木）開校

市民環境大学は、地球規模から身の回りの環境まで幅広く考え、正しく知ることで、問題解決のためにみんなのできることを実践していくことを目的とした講座です。  
 今期の講座生は28名です。講座は前期（5月～7月）と後期（10月～12月）合計20回開かれます。講座の内容は身の回りの環境の基礎から大学で行っているような専門的なものまで含んでいますが、いろいろな事例や最近の話題などを取り上げわかりやすく解説します。夏と冬には公開講座を開き、黒川清流公園の水、植物、鳥などについて現場で学びます。

### ●第15期日野雑木林ボランティア講座 5月18日（土）開講

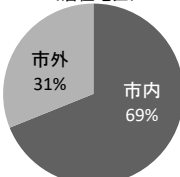
日野市雑木林ボランティア講座は、昔のような明るく健全な雑木林を維持管理し次世代に引き継いでいくために、専門的な知識や技術を習得した雑木林ボランティアを育成し、新しい緑の保護団体を設立したり、既存の緑の団体に活躍していただくことを目的として、市民と行政の協働で平成17年にスタートしました。今期の講座生は25名です。講座は雑木林の現状や役割など基本的な講義から始まり、手道具や刈払い機、チェーンソーの実習など雑木林の管理ノウハウについて、1年間全11回にわたり開講します。

### ●第2期黒川マイスター講座 5月24日（金）開講

黒川マイスター講座は、日野市の宝である黒川清流公園の魅力を伝え、その自然環境の保全を担っていく市民リーダーを育成することを目的として昨年からスタートしました。  
 今期の講座生は10名です。講座は、1年間全11回で黒川清流公園の歴史や地形、湧水の状況を学んだり、昆虫や野鳥、植物など公園の自然を観察し、生物多様性について考えます。また、公園の手入れ作業や雑木林ボランティア講座とコラボして雑木林の保全と管理方法、鎌や鉋など道具の使い方などを習得します。

## カワセミハウスご利用者アンケートの集計結果をご報告します

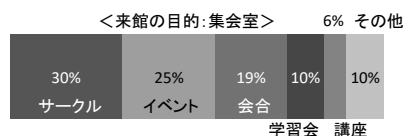
<居住地区>



アンケート実施期間：2019年4月16日～5月12日 アンケート回答者：151名

- **居住地区**：市内が69%、市外が31%で、市内の約半数は地元の東豊田、隣接する多摩平、豊田が占めています。市外では八王子市、多摩市、国分寺市など24自治体から来館しています。市外の来館者は昨年実施のアンケートでは7自治体でしたので大幅に増えました。
- **どなたと来館されたか？** 一人が52%、友人・知人が26%、家族が19%などでした。1人で来られた方は、会合やイベント、学習会への参加など、友人・知人はサークルや地域、市民団体の活動など、家族の多くは遊びや休憩、ランチなどで来館されています。

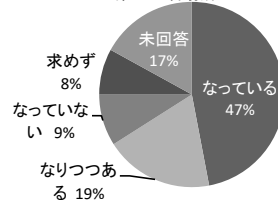
- **来館の目的**：集会室はサークル活動30%、イベント25%、会合19%で7割強を占めています。その他は作品の展示会や幼稚園などの謝恩会などの利用もあります。フリースペースは午前中は親子や散歩途中の方、午後は高齢の方や学校から帰宅した子どもたちで賑わっています。



- **これまでの利用回数**：20回以上が40%、10回以上を含めると約5割になります。リピーターの多さに施設への愛着度の高さがうかがえます。
- **カワセミハウスの認知経路**：催し物25%、近所だから20%、口コミ18%、広報ひの13%などとなっています。昨年のアンケートでは催し物は16%で3番目でしたが10ポイント程伸びトップになりました。

- **使用した感想**：「良かった」「まあ良かった」合わせて98%でした。良かった点は「きれいで清潔」が約3割、「明るく開放的」「居心地が良い」「自然が身近」など様々な評価がありました。「職員の接遇の良さ」も2番目に評価されました。

<第三の居場所に...>



- **「第三の居場所」になっているか？**（10回以上利用者76名対象）：  
 「なっている」と「なりつつある」を合わせて66%になりました。男女別で見ると男性47%に対し女性81%でした。

\*「第三の居場所」とはカワセミハウスが目指す目標の1つで「家でも学校でも職場でもない誰もが居心地の良い居場所」のことです。

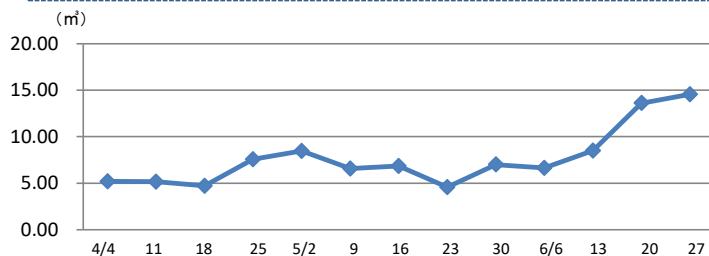
### 黒川自治会「七夕まつり」開催

7月7日（日）10：00～15：00、黒川自治会主催の「七夕まつり」が開催されました。約100人の方々が参加、ポップコーンのお店や、お菓子や飲み物などを模擬のお金で自由に買うってもらうなど、大人も子どももおおいに楽しみました。



## 黒川清流公園の水路での湧水量測定結果（2019年4月～6月）

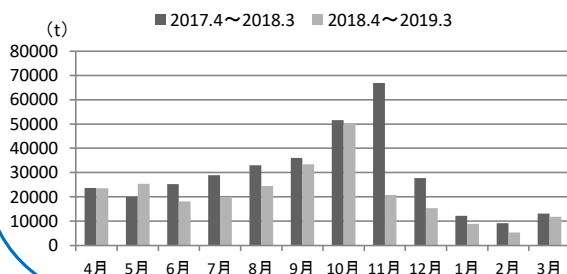
カワセミハウスでは2017年4月から毎週木曜日の朝、黒川清流公園あすまや池出口の水路で湧水量測定を実施しています。また、湧水量に大きな影響を与える降水量については、アメダス八王子地区降水量を参考にしています。



4月～6月の月毎の  
平均流量、月間推定流量、月間降水量

測定月	4月	5月	6月
平均流量(ℓ/秒)	5.7	6.7	10.8
月間推定流量 (t)	14,677	17,923	28,045
月間降水量 (mm)	48	170	198

## 2018年度(2018年4月～2019年3月)のあすまや池出口水路の推定流量を2017年度と比べると



- 2018年度合計の推定流量は257,426 tで2017年度より90,000 t 減と26%ほど減少しました。
- 2018年6月～2019年3月は、毎月の推定流量が前年同月を下回りました。特に11月の流量は前年を大きく下回りました。これは2017年10月の大型台風21号による大雨の影響で翌月11月の流量が66,900 t と大幅に増えたためです。
- 流量に大きな影響を与えると思われる降水量をみると、アメダスの八王子地区の降水量は2018年が1320mmで2017年の1682mmより22%ほど減りました。流量の減少率と近い数値になっています。

## みんなの環境セミナー

### 「どうして消えちゃうの？消えゆく田んぼで田植えと生きものさがし」 6月8日(土)開催

6月8日(土) 13:30～16:00開催、みどりグループのメンバーが案内しました。参加者は9名(大人5名、子ども4名)、高幡不動駅から向島用水をたどってせせらぎ農園まで歩き、田植え体験と生き物探しをしました。用水歩きでは減っていった田んぼや残っている田んぼを見たり、当日開催されていた「水車まつり」を見学しました。参加者からは「田植えや生き物探しが楽しかった」という声が多く寄せられた一方、「せせらぎ農園一帯の農地がなくなることが残念」という声も聞かれました。

### 「駅のツバメ」 6月16日(日)開催

6月16日(日) 9:30～12:00開催、講師は日野の自然を守る会の金子凱彦氏、参加者は12名でした。豊田駅周辺のツバメの巣を観察しながら、ツバメと人との関わりや日野市にツバメが多い理由などを考えました。ヒナのいる巣も観察でき、「ツバメが身近になった」「ツバメの視点で街の良さを発見できた」などといった声が聞かれました。



### 「黒川清流公園の夏を探そう！」 7月4日(木)開催

7月4日(木) 10:00～12:00開催、講師はカワセミハウスの小倉館長と杉浦氏です。市民環境大学の公開講座で参加者は講座生を含め37名でした。雨模様の中、黒川清流公園で雑木林の植物の特徴や名前などの解説を聞きながら草花などを観察し、豊富な湧水の成り立ちなど楽しく学びました。参加者からは「清流の大切さ、環境維持の大変なことがわかった」「公園に自生する草花の話が楽しく勉強になった」といった感想が寄せられました。

## 環境分科会の活動

### 環境ミニ講座「太陽光発電とCO2排出構成」 5月30日(木)開催

環境分科会の新たな取り組みとして、5月30日(木) 18:30～19:30、第1回目の環境ミニ講座を開催しました。講師はCO2グループの大野氏、参加者は4名で討論形式で進められました。今後も、環境分科会メンバーの各団体からの要請で実施していく予定です。

### 水辺50選ガイドツアー「黒川水路」 6月1日(土)開催

6月1日(土) 9:00～12:00開催、参加者は20名でした。「みずとくらす・ひの」主催のイベントに環境分科会として共催しました。黒川清流公園を流れている水路がどこまで続いているのか、昔の水路はどこを流れていたのかなど、黒川水路についていろいろ知ることが出来ました。

### 水車まつり 6月8日(土)開催

6月8日(土) 13:30～15:00開催。「水車まつり実行委員会」に環境分科会として参加しました。当日は環境分科会登録団体も含め12団体1個人が参加、一般来場者も含め約80名の参加者がリニューアルされた向島用水親水路の水車小屋のお披露目イベントを楽しみ、紙芝居を見たり石臼引きを体験するなどしました。

## 7月後半～10月前半に開催される主なイベント、行事の予定をお知らせします

### 環境分科会のイベント

- 水車を作って電気をおこそう！  
7月28日(日) 13:30～15:00開催。「小水力発電を実現する市民の会」が実施します。
- 観察会「川の生きものを探そう」  
8月4日(日) 9:30～12:00開催。主催は「日野の自然を守る会」です。どんな生きものが見つかるでしょう？
- 浅川ネイチャースタディ「みんなでフィッシング」  
8月25日(日) 10:00～12:00開催。「FFATOKYO」のメンバーが指導します。たくさん釣れるといいですね。
- 第4回東京イナゴコンピック  
9月15日(日)開催。「まちの生ごみ活かし隊」と「昆虫料理研究会」が主催します。イナゴ、おいしいかな？
- 第2回環境パネル展  
9月20日(金)～26日(木)開催。市内の環境関連団体がそれぞれ工夫をこらしたパネルで活動状況を紹介합니다。

### 黒川かわせみサロン

- 第24回サロン 8月6日(火)
- 第25回サロン 9月3日(火)
- 第26回サロン 10月1日(火)



毎回14:00～16:00開催。参加費は100円です。日野市内にお住まいの高齢者の方を中心に、だれでも気軽に参加できる楽しいふれあいの場です。

### 黒川子ども会主催のイベント

夏まつり 8月3日(土)

### みみネットシンポジウム開催

9月7日(土)午後、カワセミハウスで開催します。地図研究家今尾恵介氏を講師に迎え、台地・低地・丘陵地からなる地勢と豊かな自然が織りなす「水と緑のまち・日野」の魅力や地図と交通の視点から再発見します。広報ひの9月1日号でお知らせします。

### みんなの環境セミナー

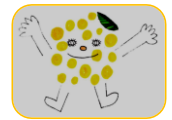
- 黒川清流公園で昆虫採集をしよう！  
7月27日(土) 9:30～11:30開催。黒川清流公園で昆虫採集をして虫たちの生態を観察をします。定員は親子10組、先着順。  
\*定員に達しました。ありがとうございました。
- 里山づくり  
10月12日(土) 9:30～15:00開催。雑木林ボランティア講座の公開講座です。里山の大切さや整備の方法を学びます。定員は20名、先着順。  
広報ひの10月1日号でお知らせします。

### カワセミハウス写真展

- 日野の昆虫たち  
7月24日(水)～31日(水)開催。日野市内で見られる昆虫たちを迫力満点の写真で紹介いたします。
- 日野の魚たち  
9月25日(水)～10月1日(火)開催。浅川や多摩川、用水路や湧水の流れに棲む魚たちを紹介しながら今の水辺について考えます。

### ★2019オクトーバーフェストを楽しもう★

10月5日(土) 13:00から第3回オクトーバーフェストが開催されます。今年も地域で活動している様々な団体がこだわりの出店、活動紹介を行います。スタンプラリーやネイチャーゲーム、TOYODABEERや焼きそば、日野産野菜などの模擬店、新潟県十日町産の布川米の紹介や手作りキャンドル体験、自然環境に関するパネル展や布川米生産者の方々とトークショーなど楽しいイベントが盛りだくさんです。さあ、ビールやおいしい食べものを片手に、来場された皆さんと一緒にフェストを楽しみ、交流の輪を広げましょう！



### 第4回「浅川アユまつり」が開催されます！

8月11日(日)、浅川ふれあい橋下広場及び周辺で開催されます。ターザンロープやわくわくフィッシング、ピストン釣り教室や伝統漁法体験など体験型イベント、スタンプラリー、2000尾！のアユの塩焼き無料配布、水辺の水族館など楽しいイベントがいっぱいです。皆さん、ふるってご参加ください。\*大人気アユの塩焼きは朝9時から浅川スポーツ公園で引換券配布。



### 《カワセミハウス施設概要》

開館時間：9:00～21:30  
休館日：毎週月曜日、年末年始（月曜日が祝日の場合はその翌日）  
情報発信ラウンジ：環境・地域のコミュニティの場や、散策時の休憩所としてご利用できるフリースペース  
オープンキッチン：IHクッキングヒーターやオープンレンジを常備  
集会室：会議等で利用できる集会室3室（各室約30名収容）  
可動式パーティションを取り払い大きな部屋として使用可能  
その他、授乳室、芝生広場もあります。

カワセミハウスは地域のコミュニティの場として集会室や情報発信ラウンジ等をご活用いただくことができます。

申請方法：使用日の属する月の3か月前の1日（各月最初の開館日）から使用当日までにハウス窓口に使用申請書を提出  
\*電話での仮予約も可能ですが仮予約後7日以内に窓口申請が必要です。

使用料：集会室1・2・3とも

午前(09:00～12:00)	300円
午後(13:00～17:00)	400円
夜間(18:00～21:30)	350円
全日(09:00～21:30)	1,050円

- \*集会室は1室ごとの料金です。
- \*環境市民団体や自治会等は使用料が減免になる場合があります。詳しくはお問い合わせください。
- \*集会室以外は無料で利用できます。

### 発行 日野市立カワセミハウス

〒191-0052 東京都日野市東豊田3-26-1  
Tel/fax: 042-581-1164  
Eメール: kawasemihouse@j.com.zaq.ne.jp